

月刊 リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市
内の資源回収業者の組合(139
業者が加盟)による、市民と組合
員にリサイクルの情報・回収の
実情を伝えるための情報誌です



緊急
フォーラム
①

第二回 リサイクルデザインフォーラム
「知ってほしい古紙のこと、回収業界のこと」

古紙リサイクルの この厳しい現状

2月23日、古紙回収業界の現状
を知っていただくための緊急フ
ォーラムとして、第二回リサイク
ルデザインフォーラムが開催され
ました。一年ほど前まで古紙は不
足していたのですが、昨年の春か
ら余りはじめ、秋からは価格が下
がり続けている状況です。主催者
である横浜市資源リサイクル事業
協同組合・中野理事長の挨拶も、冒
頭から厳しい業界の現状を訴える
ものでした。

「いま古紙回収業界は、致命的な
状況です。これまで古紙は集団回
収で最も集まるものであり、資源
としても貴重なものでした。それ
が今は、古紙が回収で集まれば集
まるほど業者は苦境に陥っていく
状況です。いつからこんなことにな
ったのか。この状況を作り出し

た社会や業界のしくみを知ってい
ただき、その上でみなさんの智恵
を拝借したいという思いで、この
フォーラムを開催しました」。

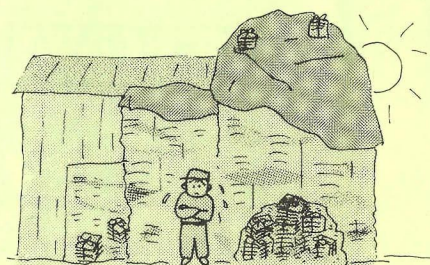
続いて小泉晨一さんの講演の
後、パネルディスカッションを行
ないました。今回はその中から、
古紙回収業界の厳しい現状につい
て伝える部分をご報告します。

山本 まず、業界の現状を話して
いただけますか。

赤染 私のところは、東京・横浜
で六十年以上古紙業界に携わって
いる問屋です。古紙を製紙メー
カーに直接納めています。最近
の状況は古紙業界始まって以来の
もので、回収業者存続の危機とい
ってもいいでしょう。今年になっ
て廃業したいという問屋もあらわ

●パネリスト(写真右から)

小泉晨一 日本リサイクリング協会理事長
島 秀子 エコサイクル家事評論家
忠内真須美 横浜リサイクラー会議 代表
大瀬鉄男 大瀬商店
後藤理志 紅嶺製紙(株) 営業部資材課
係長代理
赤染清康 (株) 共益商会 代表取締役社長
山本耕平 (株) ダイナックス都市環境研究所
代表取締役(コーディネーター)



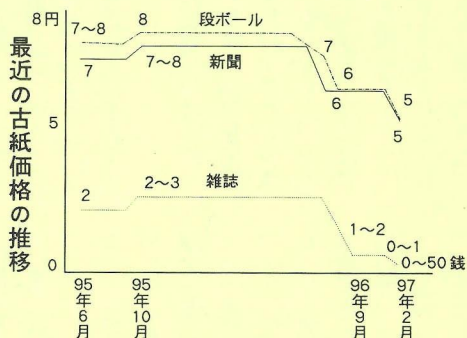


れています。古紙の流通そのものが一二年のうちに成立しなくなるのではないのでしょうか。

どうしてこのような状況になったのかと言えば、まず挙げられるのは景気低迷です。例えば家電製品のメーカーが包装資材費を5%カットすることを決めれば、段ボールメーカーから製紙メーカーに価格を5%下げるように要求してくる。製紙メーカーは段ボールの原料になる古紙を納めている問屋に同じ要求をして、それが回収業者にも及ぶ。古紙業界は川下であり、最も弱い。そして、弱いところに無理を言うのが経済原則です。

二つめにあげられるのは行政のゴミ減量政策です。これには古紙業界も協力してきたわけですが、再生紙の使用量がふえず採算が合わない状況なのに、「もっとリサイクルをしよう」と呼びかけて古紙が集まる。使われない古紙は結局問屋のヤードに備蓄されていきます。関東地区の製紙メーカーと取り引きしている問屋の組合32社で、平均2000トン以上、大手の中には10000トン以上も備蓄しているところがあるので、倉庫を借りる経費を出したらもう利益はありません。さらに古紙は生物で、置いておけばやがて腐る。腐れば捨てなければならぬ。東京や横浜では、事業系のゴミが有料化されていますから、ゴミ代も出さなくてはならないのです。お金を出して買入れた古紙を、お金を出して引き取ってもらうことになりません。

このままでは、古紙を置いてあるヤードを切り売りして、廃業せざるを得ません。



後藤 私の会社は家庭紙のメーカーで、上質古紙を原料にしてトレットペーパーやキッチンタオルを作っています。従って雑誌などの古紙価格には余りくわしくないのですが、古紙の価格は相場、つまり需要と供給のバランスがとれる価格に決まります。例えば、今雑誌は原料として使えられなくなっているため、価格は0円です。東京都が昨年12月から事業系のゴミを有料化したために、段ボールや雑誌の回収量が増えた影響もあるでしょう。

赤染 雑誌は需要より発生量が多過ぎるために、需給バランスが崩れています。大瀬 集団回収で出たものは、引き取らないわけにはいかないと思ってやってきたが、近ごろ雑誌を引き取らない業者も出てきました。今、横浜市では集団回収に対して、1キロあたり団体に3円、業者には1円（平成9年1月から2円）の奨励金を出していますが、回収にかかる車の維持費や人件費などの経費を計算すると、最低でキロ8円、余裕を見れば10円の単価でとっていただけたらというのが本音です。

我々も生活があるわけですから、何とかしてほしい。でも誰に言ったらいいのか。回収業者は値下げを宣告されたら、まったく反論できない弱い立場にあります。最近も一か月の間に二度も価格が下がりました。値下げは待たないし、宣告されたその時から値下げしなくてはなりません。小泉 補助金を決めるのにルールはありませんから、

「古紙がどんどん集まって在庫が増えていく。 でも古紙を使わないから、リサイクルしたくてもできない状況です」

ルール作りをしつかりしなければいけません。そのために、業者が回収する際にかかるコストなどの情報を公開していく必要があります。

例えば東京都は、1キロの古紙——大きなみかん箱1つ分くらいの量ですが——を処理するために税金を65円かけています。これを民間で処理すれば、市民が7円、回収業者が8円、問屋が7円とつても、かかる費用は22円で済みます。もっと市民がこういうことを、行政につきつけていくべきです。

自治体によって差がありますが、私たちの払っている税金の8〜12%はゴミ処理費にかかっています。つまり、市民税の1か月分を使ってゴミ処理をしているわけです。でも市民には負担している実感がなく、なぜそれだけかかるのかが見えない。

大瀬 自治体によってゴミを受け入れる余裕があるところと、増えているところがあり、抱えている事情によって対応が違ってきます。町

田市は焼却場に余裕がなく、ゴミが増えては困るので、集団回収で団体に7円、業者に3円出しています。横浜市は焼却場がフル稼働していないため余裕があり、ゴミが増えても困らない状況です。だから奨励金をそんない出して集めなくても、燃やせばいいという対応になるわけです。2000年に容器包装リサイクル法が施行され、集めて燃やすことができなくなったから、どうするのでしょうか。

参加者 私は問屋です。本来問屋は仕入れて売るのが仕事です。ところが、仕入れても売りが止まっているから、卸売りにはなっています。こんな時、ふつう問屋なら仕入れを続けている。行政がゴミ減量として集めて、それを委託で受けている回収業者が運んでくるからです。今、全国で分別収集ブームがおきているので、古紙はたくさん集まります。ところが、行政ではその出口を用意していません。「出口を用意してありま

すか」と聞くと、「いえ、ゴミ減量が仕事ですから。後は民間のみなんですぞ」。

昨年、作られた紙は3000万トン。その54%が古紙として再利用されましたが、残りの1400万トンは使われていません。数年後の2000年には4000万トンまで生産量が伸びるという話で、日本製紙連の計画では、その56%を再利用するそうです。そして残り44%も、ゴミ減量運動で自治体が集めます。使えないことが明らかにならねば、税金を使って集めるといふんです。

仮に、バージンバルブから作られている家庭紙、トイレトーパー・ペーパー・タオルからレストランのナプキンまで、強制的に古紙で作ったものに変えたところで、使われる再生紙が何百万トンも増えるわけではありません。トイレットペーパーでさえ、85万トンしか使われていないのですから。これを見ても、容器包装リサイクル法が、出口の準備なしに始めたものであ

ることがよくわかります。集め方の問題ではありません。参加者 古紙の回収をしている者ですが、例えば段ボールを集めると、現在キロ5円で1トン集めて5000円。ところが車1台に満載しても500キロしか積めません。3回積んで、現場から持ってきて納めて7500円にしかならないんです。3回やる

と、朝8時から夜の9時、10時までかかります。それで、一日の手取りは4000円からよくて5000円。朝早くから夜遅くまで働いても、食えない。これは現実なんです。これをどうしたら打開できるか、みなさんの意見を聞きたい。

忠内 業界の窮状をうかがって驚きました。これまで私たちは、「リサイクルはいいことだ」と自信を持って活動してきたわけですが、古紙が集まり過ぎて困っていると聞いて、自分たちがしていることは何なんだろうという思いがあります。集団回収の中には、逆有償になったから雑誌

はゴミとして出してほしいという指導をするところも出てきました。でもそれでは、せっかくここまでやってきたことが無駄になってしまう。回収してくださる方がいないと、自分たちの運動も実りません。私たちは市民として何ができるのか、一緒に考えていきたいと思っています。

次回は、こうした厳しい状況を受けて、私たち市民や業界がどうしていけばいいのかについて話し合ったことをご報告します。

(構成/よしのたかこ)



フォーラムの参加者は138名。そのうち90%は横浜市民でした。関心の高さがうかがわれます。九州や浜松、東京からの参加者も見受けられました



おすすめグッズ ～ 汚染の時代～

しょうのう 樟脳と石けん

ササキ ミチコ

厚手のセーターなどそろそろ片づける季節になりました。ウールのセーターは本来そう洗うものではないようです。着れば水を通してくなる日本人の習慣は少し見直した方がいいかなと思います。一度着たら洗たくカゴにポイ。「また着るなんて気持ち悪い」「毎日洗たく機を回さないと気がすまないの」と、家中から汚れていない物もかき集める清潔症候群は生命力低下にどこかでつながっている気がします。洗ひすぎはやはりまずい。過ぎれば破綻をきたします。

私はウールのコートやスーツをたまにしか着ないので、シーズンごとにクリーニングに出したりはしません。というよりなるべくドライクリーニングを使いたくないのです。使用される溶剤の行き先を考えると、海に流された重油のように目に見えない分、さらに恐ろしい。ここ何年も私の冬物はブラシをかけ汚れをチェックし、そのまましまっています。

防虫剤は昔ながらの樟脳。匂いは強いですが、外に出せばすぐに

飛びます。原料は樟の木。蒸して冷やして結晶を作り、オイルと純樟脳にわけます。オイルは燃料や建材の防虫、カンフル、湿布薬に使用。今では日本でただ一か所になってしまった製造所の樟脳をとりよせて、私はタンスに入れていきます。市販の合成防虫剤は有害ですから使いません。

セーター類の洗たくは、これも昔ながらのマルセル石けん。絹やウール用に使われてきた純度100%の固形石けんをスポンジで泡立て、さっと押し洗いし脱水。ぬるい湯か水で二度ほどすすぎます。浴用石けん、シャンプーでも可。形を整えて干せば、ふっくら縮むこともありません。この方法でカシミアやアンゴラもアルパカも洗ってしまいます。トラブルはなし。ただし熱めの湯でゴシゴシは禁物。フェルト化の実験になってしまいます。羊は冷たい雨は平気なはずですが、熱い湯はどうでしょう。息子の汚れのひどいダウンジャケットも石けんで水洗いOKでした。水鳥の羽毛ですものね。

純樟脳

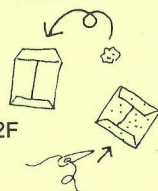
1袋100g 800円

おすすめ
グッズ

パラゾールなどの名で売られている防虫剤の原料は、パラジクロロベンゼンという化学的に作った有機塩素系の薬品です。急性の毒性は弱いけれど、分解されずに体内に残って蓄積されるという性質があります。

今回ご紹介する樟脳は、楠から作った昔ながらの樟脳。化学的な混ぜ物は一切ありません。殺菌効果は強いのですが、ガス化しやすく体内へ蓄積して影響を及ぼすことはありません（ただしお子さんの誤飲には注意してください）。使う時は、少量ずつ古封筒を切ったものに入れ封をして針で穴をあけたり、懐紙にしっかりくるんでください（懐紙の場合は針穴を開けなくていい）。

この樟脳が欲しい方は食生活研究会へ（他ではほとんど入手できません）。出かけるのが難しければ、送ってくださるそうです。



●食生活研究会

藤沢市藤沢 541 長島屋 2F

TEL 0466・22・0635

FAX 0466・28・1751

水曜・祝日休み 10:00～17:00

ササキミチコ／一昨年から昨年にかけリサイクルデザインに「エコサイクル12か月」を連載。「おすすめグッズ」は隔月掲載しています

●コピー用紙（新聞古紙90%の再生紙）

平成9年2月現在

サイズ	入数	規格	1・2ケース	3・4ケース	5～9ケース
A4	2500枚	白（白色度70%）	2,100円	2,000円	1,930円
		ピンク・イエロー・グリーン・サーモン	3,660円	3,480円	3,120円
		白（白色度70%）	3,200円	3,180円	2,800円
B4	2500枚	ピンク・イエロー・グリーン・サーモン・パープル・ブルー	5,000円	4,800円	4,680円
B5	5000枚	白（白色度70%）	3,200円	3,160円	2,780円
A3	1500枚	白（白色度70%）	2,590円	2,560円	2,250円

●コンピュータ用紙（β-ONハイパーフォーム15-11/新聞古紙83%）

入数	規格	5～9ケース
2000枚	白（白色度60%）	2,900円

ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050

▼難しい成分表示
最近の洗剤のキャッチフレーズには、『環境にやさしい』や『植物が主成分』が増えたことであって成分表示をよく見ずに購入したり、また表示されている化学物質名の何が問題なのかなかなかわかりにくいことから、結局は手荒れや香料の有無等を頼りに求めたりと、それぞれに苦労されているようです。

▼自分の目で確かめよう
そこで現在使用している洗剤の毒性度を、自分の手と目で確認できる、超簡単！費用ゼロのテスト方法をご紹介しますので、どうか実践してみてくださいさることをお願いします。

▼マス目の空容器と小松菜の根で
図のように、ミニチョコ等の空容器のマス目の列ごとに水、及び各種洗剤液を用意して、それぞれに小松菜の根を入れて水を足しながら一週間観察します。

▼二種類以上を比較する
少なくとも、合成洗剤二種（台所用と洗濯用など）、石けん洗剤二種（炭酸塩入りと純石けん）以上を同時に比較したいものです。洗剤はごく微量に、平等にと気を配る必要があります

の水」を守る洗剤ともなり得ないからです。

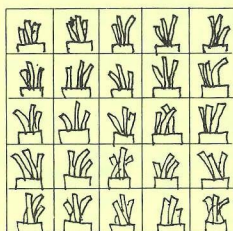
▼生命の源の水を守る
こうして調べた洗剤のうち、『生命あるもの』をすぐに死なせてしまう洗剤の方を長年使用し続けてきたと

ければなりません（生命あるものを死なせてしまう洗剤を流し続けてきた生活排水も大きく影響していることと思われます）。
今一度、どうかお手元の洗剤がどれ程『生命の水を守る』洗剤なのか、確かめてくださいますように。その結果、どの洗剤をどのくらい使ったら良いのかも、自ずと解ることでしょう。

地球をまもる家事と工作

第12回 生命の水を守る 自分できる洗剤の毒性テスト

島 秀子
エコサイクル家事評論家



水
合成洗剤（台所用）
合成洗剤（洗濯用）
石けん洗剤（炭酸塩入り）
石けん洗剤（純石けん）

① 液を作って入れる。根の大きき等の条件が違うので、いくつか同じ洗剤を入れてみる。

② 水がなくならないよう、時折水を足す。

③ 4～5日たったら、茎の成長を観察する。

（ポイント）
ティッシュを水の中に埋めると根元がしっかりと固定します。

再生紙を使ってみませんか！

私たちの資源回収で生まれた〈新聞古紙・上質古紙〉を含んだ再生紙です

地球環境を保護することにこだわり、環境汚染をなくすよう配慮して作りました。再生紙を使うメリットは、省エネルギー・ゴミ減量・森林保護に役立ち、しかも経済的なこと。私たちの願いは、地球の未来のために住みやすい環境を作ることです。



●リサイクルボーイ トイレットペーパー（上質古紙100%の再生紙）———さわったお尻は忘れない

サイズ	1ケースの入数	規格	10ケース以下	11ケース以上
シングル(芯なし)	(1ケース8パック/1パック6ロール) 48個	130m	1ケース3,360円	1ケース3,000円

*上記価格は、1回のご注文につき1ケースあたり(各種・各サイズ込み)の価格です。消費税が別途かかります。
*配送は、受注後2～3日以内(土・日は除く)。送料は無料です。10ケース以上のご注文については、別途ご相談ください。



“リサイクルデザイン” アンケートから ①

今年はじめに行なったアンケートは、17才から75才という幅広い年齢層の方にご協力いただくことができました。今回はその中の一部、皆さんがリサイクルについて日頃疑問を感じていることを紹介します。お寄せいただいたさまざまな疑問については、これからできるだけリサイクルデザイン誌上でとりあげていきたいと思っています。

・新聞の折り込み広告の多さ、そしてその紙がリサイクルできないことに疑問を通り越し、怒りを感じる。

(男性・53才)

・リサイクルは主婦などの一部のグループに頼って行なわれていることが多い。もっと行政の方でがんばって欲しい。(男性・60才)

・回収に出す時、びんについているラベルをはがすのが大変です。何かよい方法は？(女性・27才)

・リサイクル製品が高くて売れないこと。せっかくリサイクルしても意味がないからコスト割れでも売れた方がいいのでは。(女性・31才)

・家庭の主婦はかなり協力している。年令的に十代後半～二十代の若者に対してリサイクル問題を考えてもらえる方法などがこれからの課題。(女性・56才)

・地域では意識のある人中心の活動はあるが、連帯ができていない。情報の共有化を図った上での活動の連帯することが望ましい。(女性・60才)

・一生懸命に正しくゴミを出しても、一部の不心得者のため、公園の端や山のきわに大型ゴミ・ふとんの古いものをどんどん捨てる人がいて悲しい。(女性・75才)

・ワンウェイのペットボトル・缶がどんどん増えていて、びんの引き取り価格がどんどん下がっていること。

(男性・50才)

・環境教育への関心が低いこと。国民意識の薄いこと、偏っていること。行政の条例・条約が遅々として進まないこと。企業の取り組み方、着手の仕方が遅いこと(条例ができてから取り組もうとすること)。(女性・19才)

・缶に入った飲料の空き缶のデポジット制が広がらないのはなぜ？また、市販品の過剰包装はどうしてなくなるのか？(男性・41才)

・なぜ日本はこんなにも環境問題に対してのんびりとしているのでしょうか。行政・自治体の素早い政策がほしいと思います。また市民の環境倫理のなさは悲しい思いです。(女性・44才)

・リサイクルも大切ですが、排出制限も重要な課題。生産されたものは必ず捨てられるので、作る時からの発想の転換が大事だと思っています。(女性・65才)

・買い物の後や料理した後の袋や包み紙のゴミの多さに閉口しています。何とかならないかと日頃思っています。(女性・33才)

イベントの お知らせ

●あすの横浜・エコサイクル都市 市民プラン 報告会
4月12日(土) 午後2時～4時30分 県民活動サポートセンター 304号室
参加費：500円(資料代含む) 主催：横浜・ゴミを考える会
問い合わせ先：西岡 TEL&FAX 045・892・6898

この数字
ななんだ？

1.5～3倍

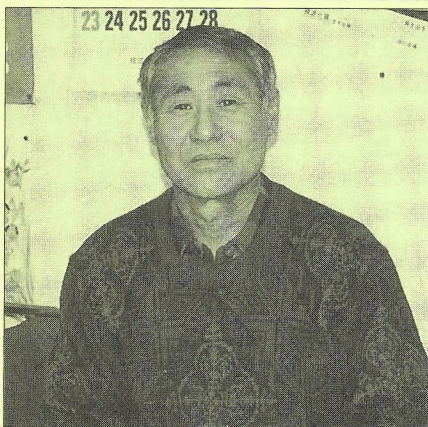


95年4月、それまで食品に記されていた製造年月日表示が、賞味期限表示に改正されました(今年3月までは移行期間)。今ではほとんどの食品に賞味期限が表示されています。では、賞味期限の切れた食べ物を、あなたはどのようにしていますか？

ある調査によると、40%の人は「捨ててしまうことが多い」と答えています。一方、同時に実施したメーカー側へのアンケートを見ると、「表示通りに保存すれば、賞味期間の15倍から3倍の期間は十分に食べられる」とみなしているところが、半数近くありました。保存状態さえよければ賞味期限を過ぎたからと言って食べられなくなるわけではないのです。

食品は、目で見る、においをかぐ、舌で確かめるという五感を使う方法で、その状態を判断することができます。賞味期限は食べ物の状態を知る、ひとつの目安にすぎません。自分で確かめて、食べられるものは捨てずに食べ切るようにすれば、ゴミも減らすことができます。

組合員紹介 NO.11



三浦商店 三浦喜夫さん

〒226 横浜市緑区竹山1-21-39

☎045・933・4025

■取扱品目:古紙・鉄・非鉄金属・アルミ

「いま市況が悪くて苦勞しているけれど、 集団回収で行く先がいい人たちばかり だから、ありがたいと思ってる」

三浦商店の三浦さんは古紙の回収をしています。回収している横浜市北部にお住まいなら、この顔に見覚えのある方もいらっしゃるのでは？
二十八年前に秋田から出てきた三浦さんは、二三、転職した後、古紙回収会社の事務をしていた奥さんのすすめもあり、この仕事を始めました。

最初の頃は、なまりのためにしゃべったことが通じなくて仕事してもらえなかったり、信用されなかったりと、言葉の問題で苦勞したため、やめようと思ったことも何回もありました。
それでも、「都会の人に負けてなるものか」という気持ちが強かったのと、三浦さんを

あちらこちらに紹介してくださる方と出合って、いろいろな人のつながりが広がっていき、「やればできる」と自信がついたのだそうです。また、組合に入って大勢の仲間や先輩ができたのも、励みになったとか。

「集団回収をしている町内会やPTAの役員の方たちも、いい人ばかりなので、いま市況は悪いけれども、事情を理解していただいているのありがたい。」

去年マイホームを思いきって買っちゃったから、この仕事やめられないんだよ」と笑っていました。

これからは奥さんと二人三脚で（ときにはお子さんたちも手伝っています）、体が丈夫な限りがんばっていききたいと話してくれました。

おたより



ご意見・おたより お待ちしています
採用させていただいた方には
オリジナルテレフォンカードをお送りします

●もつと宣伝したら！
ササキさんの『エコサイクル12か月』の内容が是非知りたいのです。バックナンバーを送ってくれるのでしょうか？

コピー用紙でもトイレトペーパーでも宣伝が足りないことはないのですか？ 売り上げはいいのでしょうか？ 区役所のトイレトペーパーはこのにしてもらうとか、どうでしょうか。

また、質問はFAXがない人には返事がもらえないのでしょうか？

横浜市瀬谷区・野中恵美さん

バックナンバーが切れている号もありますが（創刊号・5号・11号・21号・29号）、在庫のある

分はお送りすることができません。リサイクルデザインまでご連絡ください。申し訳ありませんが、送料だけご負担ください。

宣伝については決して控えているわけではないのですが（それどころか、売上げが増えれば古紙の利用につながるのですから、大いに増えてほしいのです）、多額の費用がかかることなので、派手に宣伝することができません。皆さんの身近な方に、「こういうものがあるよ」と勧めていただけるとありがたいのですが、質問はもちろん郵便でもOKです。お待ちしております。

●まずは消費を控えて

ほんの少しの期間、役所にバイトに行く事があります。リサイクル等の関係部所は、紙のリサイクル等もやっていると思いますけれど、廃棄処分にする量の多さ、また会議等での資料の多さ、些細な事までコピーして頂きます。再利用も大事ですが、また消費を控える事も必要だと思います。

横浜市緑区・吉開真理子さん

リサイクル 標準価格表

平成9年2月現在

品 名	買入価格*	業者の売値 2/27日経新聞より
新 聞	1kg 0円	1kg 5円
雑 誌	1kg -3円**	1kg 0円~50銭
段ボール	1kg -3円**	1kg 5円
衣類くず	1kg 0円	1kg 4~5円
アルミ缶	1kg 10~20円***	

*集団回収には「買入価格」が適用されます

**今月から有償となります

***スチール缶などと選別してある場合の価格です

★この価格は500kg以上集団回収する団体のみに適用されます
また取引条件により、多少の変化があります★事業所から発生したものは、集団回収の対象になりません
事業所ごとに、業者と直接ご相談ください★集団回収以外の段ボールの回収には、1回3,000円以上の
手数料がかかります

★段ボールは必ず束ねて出してください

オフィス古紙
共同回収

'97.1

参加企業14社

15,010kg

回収地域は横浜駅西口・
新横浜の2か所アルミ缶
店頭回収

'97.1

市内スーパー等
103店舗40,750kg
(2,513,000缶)横浜橋通商店街
ダンボール回収

'97.1

5,680kg

今月は横浜市が実施している缶・びんの分別
収集へのびんの出し方です。横浜市が分別回収
しているびんは、食べ物や飲み物が入っていた
ガラスびんだけです。

出す前に、まず中身を空にして洗います。こ
れは必ず実行してください。食用油が入ってい
たびんは、洗って逆さまにして油を切ってくだ
さい。このほかプラスチックやアルミなどのキ
ャップはできるだけはずしてください（取りに
くいものは無理に取る必要はありません）。

分別収集で集めたガラスびんは、カレットと
いう製びん原料として再利用しています。カレ
ットは、ガラスびんを砕いて異物を取り除き洗
って、という加工工程を経てできあがります。
そこで、キャップなどは回収に出す前に取り除
いておけば、加工の際に手間がかなり省けるほ
かに、カレットに異物が混入する危険性をかな
り低くすることができます。

この他、化粧品品のびん・耐熱ガラス製の鍋・茶
碗や湯のみなどの陶磁器を、缶・びんと一緒
に出すと、リサイクルの妨げになりますので、家
庭ゴミに出してください。また、ビールびん
など繰り返し使用できるびん（リターナブルびん
といいます）は、販売店に返しましょう。

びんを回収場所に出す時には、中身が見える
透明なポリ袋に入れて出してください。

以上たくさん書き連ねましたが
ご家庭で一手間かけていただく
ことで、その後の大きな
省力化につながるのです。
どうぞ、ご協力くださる
ようお願いします。

リサイクル
コンポイント月刊 リサイクルデザイン
No.31

発行日 1997年3月15日

発行人 中野聡恭

編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220 横浜市西区平沼1丁目33番1号

東洋建物横浜ビル5階

TEL 045・316・4050

FAX 045・316・6050

スタッフ

山岡秀明・武松昭男

杉山宜利・竹澤留美

ライター 島秀子・ササキミチコ

イラスト いとうみき

編集・制作 よしのたかこ

印刷 オリジナルプランニング

編集後記

◆「今度こそ早めに書くぞ」と思っ
ていたのに、またしても恐怖の締
め切り前夜。遅れりゃ編集長に怒
られる。今夜はビールもお預けか
…。(ぼん太)

♥最近、編集長がこわいこわいと
よく言われる。私の顔には「原稿
ちょーだい」と書いてあるらしい。
どーりでみんな寄りつかないはず
だわ。誰か代わってくれないかな
〜。(女王様)

「第2回リサイクルデザインフォーラム」
たくさんの方に御参加いただきありが
とうございました。

バックナンバー差しあげます。
送料のみご負担ください。
お申し込みはお電話で。
☎045・316・4050 担当 竹澤

“What's リサイクル?”
質問募集

リサイクルに関してわからないことがあ
ったら、FAXを送ってください（もちろん郵
便でもOK “What's リサイクル?”宛）。
あなたの疑問をできるだけ早く解決します
（目標3日以内）。

ご質問には必ず住所・氏名・FAX番号を
お書き添えください。FAXの番号がない
とお返事ができないのでご注意ください。

リサイクルデザインに
採用させていただきこ
ともあります。採用さ
せていただいた方には、
リサイクルボーイ・ト
イレットペーパーを差
し上げます。



専用FAX 045・316・5122